

2つの全国大会出場決定、大雪野球少年団47年目の快挙

6月27日
と7月16日、
全国大会出
場が決定し
た東川大雪
野球少年団
(小林弘明
監督、東川
小教諭)が、
松岡町
長、長原副
町長、市川
副町長を表
敬訪問しました。同団は1972(昭
和47)年の設立以来、初の全国大会出
場となります。



町長らを前に意気込みを語る6年生

松岡町長からは「東川から全
国大会へいくのは珍しい話。若
い子の活躍は町民の誇りにもな
る。負けないよう頑張ってください」と
エール。選手たちは「初めての
全国大会で緊張せず実力を出せ
るように頑張ります」
「声がかれるまで応援
します」など意気込み
充分。結果報告をお待ちして
おります！



優勝旗やバナー、賞状と共に笑顔

シニア野球で念願の初優勝

7月11日から12日にかけてゆめ公園
で行われた「第2回北海道シニア75東
川町長杯軟式野球大会」で、東川町在
住の庄内孝司さん(監督)、庄内東出
夫さんが所属する「旭川深川いくべや
ズ」が優勝しました。
お二人は、昨年からはまったこの北
海道大会を東川に誘致した
り、大会運営を行うなど、
精力的に活動しています。
試合ではヒットを放つなど
チームの勝利



司会進行も担当する孝司さん



賞状を手に誇らしげな東出夫さん

万への備え—大雪分会消防訓練

7月3日、改善センター、シニアセ
ンターなどで第6回大雪分会消防訓練
大会が開催されました。この訓練は、
大規模火災に対処するため東川町と美
瑛町、東神楽町、当麻町、比布町、愛
別町で構成する北海道消防協会上川地
方支部大雪分会が主催で行うもので、
6年に一度東川での開催となります。
開会式で松岡町長は「日頃から水火

災への対応はもとより、近年多発する大規模
災害においても地域住民
が消防団に寄せる期待は
大きく、緊急時にも
頼もしい組織である。今
後も訓練に精励され、さ
らなる活躍を期待します」と
感謝と激励を述べまし



た。火災防衛訓練ではシ
ニアセンターから出火
したとの想定で6消防
団が連携して放水を行
いました。訓練後は東
川中吹奏楽部の勇壮な
演奏のもとに整然と分
隊行進を行い、有事へ
備える気構えを新たに
しました。

ラトビア・ルイーエナより高校生が来町しました

6月14日より7月1日
まで、東川町の姉妹都市
ラトビア・ルイーエナ高
校の学生5人が交流事業
(相互派遣)で来町しま
した。



「天女の足湯」にて

ホームステイによる日
本の家庭生活体験をほ
じめ、東川高校を訪問
し英語の授業や茶道部
の活動に参加したほか、
東川小学校では5年生
のglobeの授業への
ゲスト参加と、給食
体験、東川中学校では
インターナショナルク
ラブ訪問など、東川の児童・生徒たち
との交流を深めました。子どもたちに
とって多文化交流の刺激になったこ
とでしょう。

8月中旬には東川から4名の高校生
がラトビアを訪問し、相互交流を行
います。多文化社会を目指す東川町の特
徴的な取り組みの一つです。

アメリカの大学生が教育研修に来町しました

6月7日から22日まで、アメリカ・
バージニア州のJMU大学教育学部の
7人と教員2人が東川町で教育研修を
行いました。

この研修は、2014(平成26)年
までCIR(国際交流員)だったウ
ナ・ヴォルコヴァさんの紹介で実現

国際交流に積極的な東川町ならではの
つながりです。

研修期間中は各学校を訪問し、幼児
センターや第三小学校の運動会にも参
加。第三小の綱引きでは、パワフルに大
活躍しました。剣道や茶道、羽衣太鼓
の体験で日本文化に触れ、旭岳のトレ

日東石油(株)と協定を締結

7月4日、日東石油
(株)と「災害時における
石油類燃料の優先供給
に関する協定」を締結
しました。

「石油類燃料の優先供給に関する協定」



日東石油の川瀬洋二代表取締役(右)

この協定により、地
震、風水害、その他の
災害が発生または発生
する恐れがある場合に、
役場庁舎や避難所など
に優先的かつ安定的に
石油燃料を供給してい
ただけることとなり、
非常用発電設備や暖房の安定運用が見
込めます。
松岡町長は「近年国民や行政が一番
困っているのが災害対応。東川には上
水道がないため、停電時の水の供給は

命を守る最低条件で
あり、石油燃料によ
る発電は不可欠。こ
の協定で万が一の時
でも安心して暮らせ
る基礎が築かれ、住
民福祉が大きく向上
する」と、日東石油の
川瀬洋二代表取締役
は「災害時は石油燃
料が一番頼りになる。
昨年10月に開設した
東川の給油所や、旭
川に10カ所ある給油所には全て自家発
電設備がある。社の機能を全面的に
活かして協力したい」とそれぞれコメ
ント。有事への備えと協力体制を再確
認しました。

ッキングや山の祭りに参加するなどし
て東川の雄
大な自然も
堪能。日本
でも先進的
な取り組み
である新教
科globe
e(グロー



高身長で玉入れに有利...と思いきや、なれない競技に苦戦(第三小)

ブを行う東川での研修は、将来教鞭
をとる学生たちの刺
激となったこととし
よう。来年度以降は
東川からも教職員を
研修派遣し、相互の
「教育の資質」向上
を図ることを検討し
ています。